

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ（第5回）次第

令和8年9月15日（火）
議会運営委員会室 本会議散会后

1 開 会

2 令和8年度ちば高校生県議会の振り返りについて

3 その他

4 閉 会

ちば高校生県議会開催結果

1 実施目的

選挙権年齢が 18 歳以上に引き下げられたことを受け、次代を担う若者が議員との直接の対話を通し、県議会や議員の仕事に対する関心を高め、主権者としての政治参加意識の醸成を図るとともに、議員のなり手不足解消に寄与すること

2 主催

千葉県議会

3 開催日時

令和 8 年 7 月 27 日（月） 10：00～15：30

4 開催場所

千葉県議会本会議場及び第 3・第 4・第 6 委員会室

5 開催内容（スケジュール）

10:00 議場等の見学：議場や委員会室の見学、議会のしくみ等の説明

(10:00)

10:10 本会議の体験：模擬議長選挙

(10:10)

10:40 委員会の体験：設定されたテーマの議論、議論した内容（委員長報告）の
とりまとめ

(10:48)

13:30 本会議の体験：委員長報告及びこれに対する質疑・答弁、採決

(14:25)

15:00 記念撮影：参加者全員による記念撮影

(15:27)

15:10 意見交換会：感想等の意見交換

(15:35)

6 議論したテーマ

(1) 魅力ある千葉県づくりについて（企画委員会）

(2) 若者の政治参加について（総務委員会）

(3) 気候変動への対応について（環境委員会）

7 参加高校生数

県内高等学校在学の 27 人

【公立】 13 名（1 年生：2 名、2 年生：4 名、3 年生：7 名）

【私立】 14 名（1 年生：1 名、2 年生：5 名、3 年生：8 名）

8 参加議員

ちば高校生県議会検討ワーキンググループのメンバー

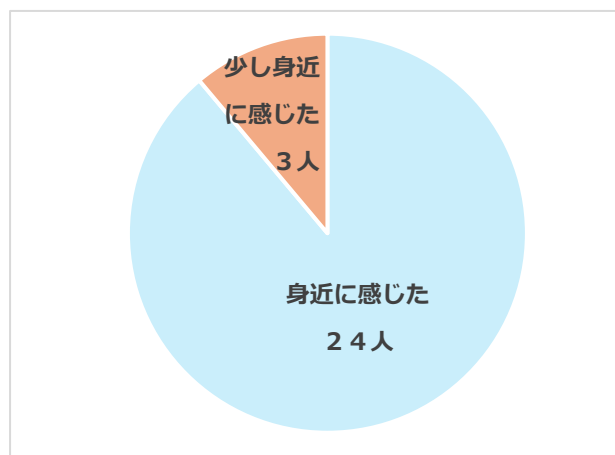
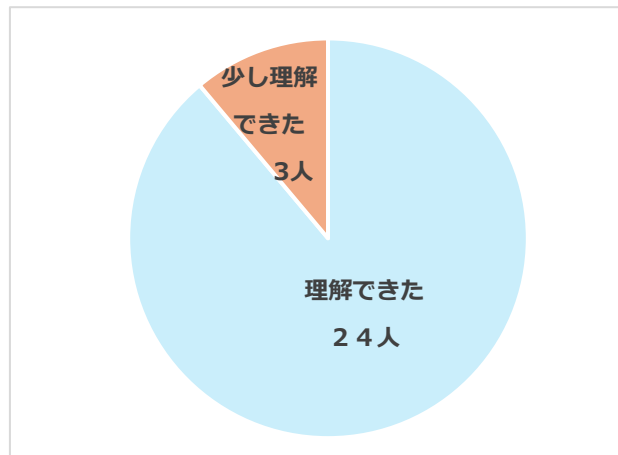
【自民党】伊豆倉雄太議員、川名康介議員、田中幸太郎議員、野田宏規議員

【立憲民】伊藤ちかこ議員、秋山陽議員【公明党】仲村秀明議員

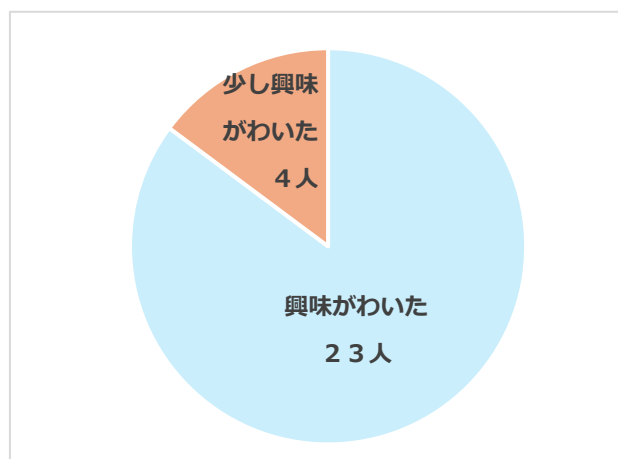
【千政団】保坂康平議員 【共産党】浅野ふみ子議員

参加高校生 アンケート結果

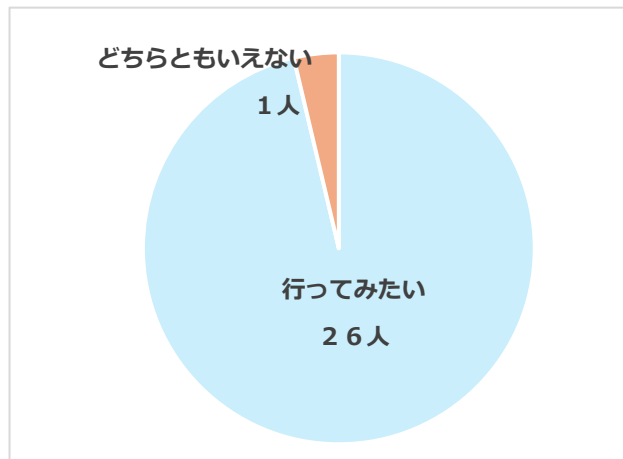
県議会の仕組み・議員の仕事等を理解できたか 議会や議員の印象は変わったか



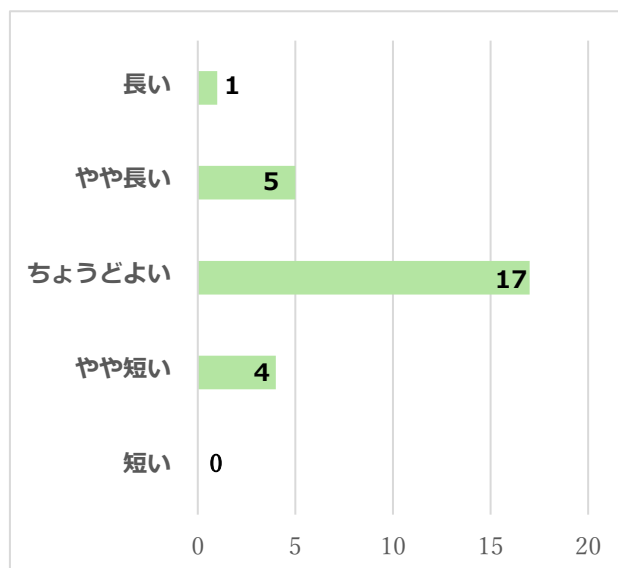
県議会や住まいの市町村議会の活動に興味があったか



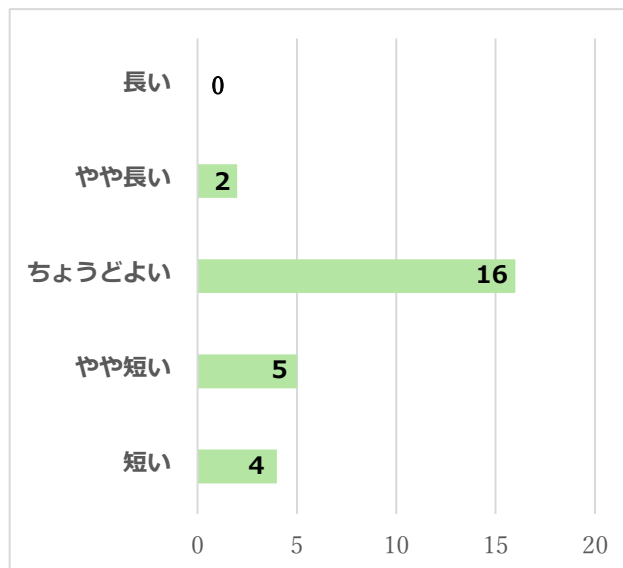
有権者になったら投票に行ってみたいか



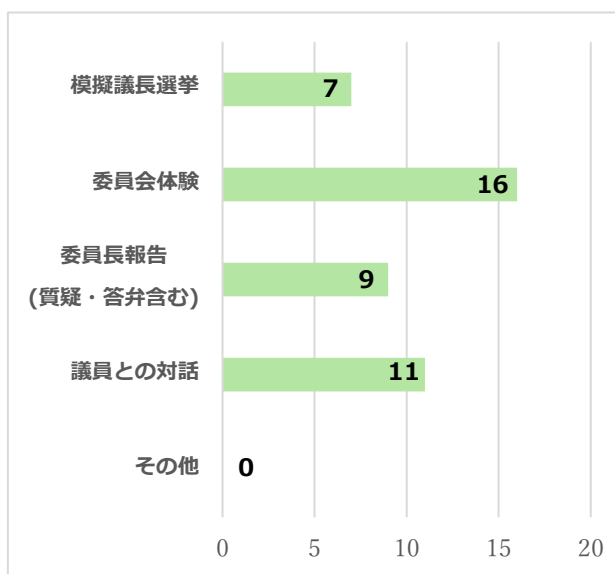
本議会の体験の実施時間はどうか



委員会の体験の実施時間はどうか



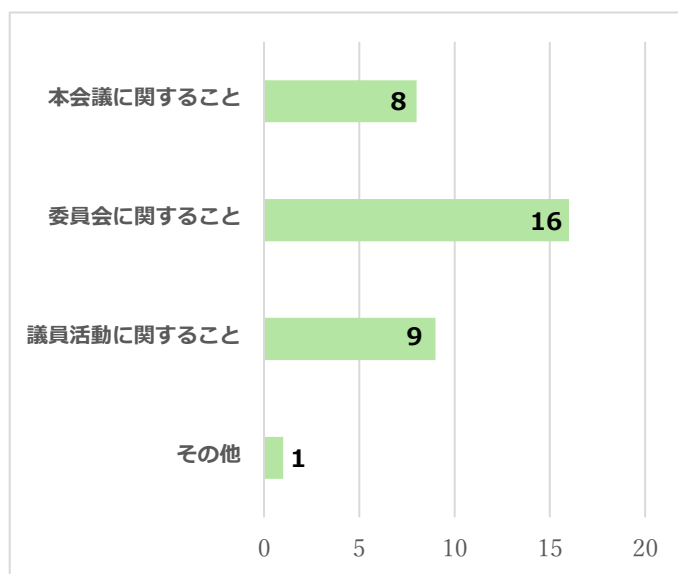
特に印象に残った体験はなにか
(複数回答)



(意見)

- ・委員会体験で色々な意見を交換できた。自分の意見を思ったように言えなかったけど、貴重な経験となった。

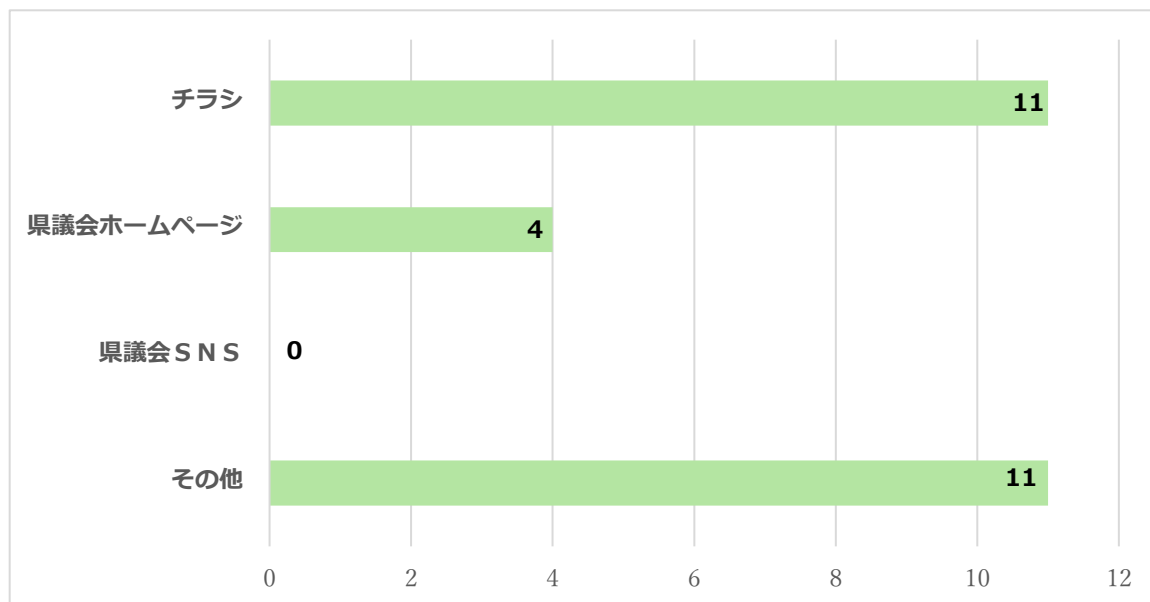
議員との対話の中で特に印象に残った内容はなにか
(複数回答)



(その他)

- ・学校のことやおいしいお店のことなど色々と共有ができた。

ちば高校生県議会を知ったきっかけはなにか



(その他)

- ・学校での掲示、学校からのプリント
- ・先生、家族からの勧め
- ・友達からの誘い
- ・新聞記事
- ・昨年参加したため

自由意見や要望

- ・貴重な体験ができてとても楽しかったです！
特に議会の見学や議員との交流はとても貴重なものとなりました。
- ・ごはんがおいしかった。もっとおいしくなるといいな。
- ・お弁当が豪華になったらいいな。
- ・このような機会を増やすことは重要だと思う。
- ・昼休みから再開までが長かったが、同じ委員の人と交流できてよかった。
本日は議員の皆様、事務の皆様、ありがとうございました。
- ・すべての椅子の座り心地がいい！
- ・議員の方や参加者との意見交換の時間がとても有意義だった。
- ・とても良い経験になりました。これからも是非続けてください！
- ・今回、初めてこういうイベントに参加したのですが、こんなに身近に議員さんや政治を感じました。もっと参加したいです。
- ・議員さんや職員の皆さん、これからも頑張ってください。
- ・本日は、非常に貴重な経験をさせていただきありがとうございました。
大手を振ってもう一度ここに来れるように頑張っていきたいと思います。
改めて、ありがとうございます。
- ・貴重な体験だった。学校や周りにちゃんとした話ができる人が少ない。だから楽しい。
こういう文化的な話をまじめに話すのが好き。楽しかった。心からそう言える。
- ・昨年にも参加して、改めて非常にいい体験でした。来年もあったら参加したいです。
- ・お弁当おいしかったです。本日はありがとうございました。

項目		ワーキング議員（意見概要）	今後の課題・留意点
当日スケジュール	本会議体験 ※議長選挙 ※質問・答弁、採決	・タイムスケジュールは概ね良かった。 ・スケジュールにバッファがあったのはよかったが、逆に細かい認識にずれがあったように思う。 ・開始時間は問題なく、本会議を経て、委員会に入るまでも良かった。 ・議員の集合時間はもう少し早くしてもよかった。 ・議論が間延びしがちなので、委員長報告に持っていくために、どんな議論をしていくか、流れを委員会の冒頭に共有できればいいと思った。 ・提言をまとめるのに I C T や A I を活用するなどして時間の削減を図ることが重要と考える。 ・昼休み後の委員長報告の作成時間は、3 0 分から 4 5 分程度伸ばしてもよいかもしれない。 ・委員会審議の時間を長くした方がよいのではないか。 ・委員会が早く進んだ場合の過ごし方について、検討しておいてもよいかもしれない。 ・時間が非常に余って困ったので、高校生達と話ができるトピックなど用意しておくと思う。 ・委員会の進行に時間を要し、全体のスケジュールを押してしまった。	
	委員会体験		
テーマ設定 ＜今回テーマ＞ ①魅力ある千葉県づくりについて ②若者の政治参加について ③気候変動への対応について		・それぞれ、参加者の興味関心の強いテーマ設定であったと思う。 ・次回もテーマはワーキングで話し合えば良いと思う。 ・高校生からテーマを募集してはどうか。 ・高校生にやりたいテーマを訊くのも面白いのではないかと思う。 ・第一希望に偏りがあったので、高校生にアンケートで興味のあるテーマを聞いてみるのも良いと思う。 ・「若者の政治参画」は毎年のテーマとして固定し、外 2 つは W G で策定するのが良いと考える。 ・「若者の政治参加」（主権者教育）は、スムーズに意見が出て、高校生は考えやすいテーマだった。今後も主権者教育というテーマは提示しやすいと思う。 ・昨年と同じテーマは、昨年の提言などを参考資料にしておく、と踏まえた上で準備をしてくれるのではないか。 ・議論が混乱しないためにも、具体的にテーマを絞ることを今後も念頭に入れるべきと考える。 ・高校生の生活の中での改善点（鉄道やバスなどの公共交通のあり方や町作り、学校生活・進学に関する事など）もテーマとして良いのでは。 ・あまり事前情報としての知識が必要になるテーマは避けたほうがよい。 ・高校生が身近な問題として考え、自由に意見を出せるテーマ設定でよかったと思う。 ・「気候変動」は、高校生から多くの提言が出され、季節的にも身近な問題であり、ホットなテーマだった。 ・高校生が事前によく調べてきた事、具体的な提言を多数持ってきたことで、彼らが伝えたい中身がある状態であり、高校生議員として主体的に議会を体験する大変にいい機会になったと考える。 ・高校生が、社会を自分たちの手でよりよく変えたいと思えるような、少し挑戦的な、ホットなテーマ設定もあるのが望ましいのではないか。（ジェンダー平等や A I の活用などに関する切り口等）	
その他	委員会体験	・ 3 グループに分かれてワークした。少人数でぐっと話しやすくなり、提言がきめ細やかになった。 ・助言者である議員が傍聴者に発言を促し、一定時間傍聴者から発言があった。委員会の進行は委員長(高校生)が行うべきであり、部外者からの発言については一定のルールが必要ではないか。	
	全体	・導入なり、総括なりの時間については、全グループで合同にやったほうが認識にズレも出ないし、参加者から見ても、視野が広がってよいのではないか。 ・高校生の緊張を和らげつつ、集中してワークに入れるように、もう少し早いタイミングで自己紹介が出来るとよい。 ・自己紹介に「趣味」を入れたのは、程よく「アイスブレイク」になって良かった。 ・参加者と議員との交流は大変有意義であった。昼食時間が交流の時間になり、和やかな質疑応答がされた。 ・高校生の柔軟な発想や率直な意見に触れ、大変勉強になった。 ・限られた時間の中でも活発な意見交換が出来、有意義な機会だった。 ・高校生議会の意義や体験談などを、高校生と学校等にしっかり広報したら良い。 ・第 1 回、第 2 回ともに、参加した高校生からは大変好評だったので、基本的にはこの形で進めていくのが良いと思う。	